



講師 田村 征子 先生

季節の草花を花器に生ける日本伝統文化「生け花」は、私たちの暮らしの近くにあり

子どもたちが花に触れ、自然の恵みに感謝し新鮮な感覚で自分らしく工夫をし、生ける事の楽しさを体験してもらいたいと思いつつ、楽しみな

子ども生け花教室



のスタイルが昔と変わっても「家の中に一輪の花」を目標に子どもたちと一緒にがんばっています。



子ども生け花教室では、普段は生け花をやっていますが、私に心が残ったのは、山梨県ハイジの村へ野外研修で行ったことです。大きな花壇に花が満開だったことを覚えてい



中山 愛桜 さん



大木 優歩 さん

私は小学校に入ってから5年間生け花教室に参加しています。花の名前を先生に教えてもらい、花を生ける練習をしてたくさんさんの花の名前を覚えることができました。低学年の頃は、太い枝を切るのにとても力が必要でなかなか切れず大変でした。これからはたくさん練習して色々な生け方を覚えて、作った作品を友達にプレゼントしたいです。



西森 悠人 さん

なんでも体験隊に参加して自分の畑では色々な野菜作りに挑戦しました。夏野菜の他にさつまいも、里芋、野生動物にとくもろこしを食べられて悲しいし、くやしかったです。おいしかったかなあ。他にもじゃがいも掘り、田植え、うどん作り、稲刈り、ハーバリウムなど色々ありました。修了式では古越雄一郎さんの手作り料理をみんなで食べました。野菜の話をしてくれたり、手伝ってくれたり、みなさんありがとうございました。ありがとうございます。

なんでも体験隊



フォトコンテスト入賞作品「わたしも豊作のお手伝い」

なんでも体験隊の稲刈り体験が入賞しました。写真に写る小澤英菜さんからは「稲刈りは楽しかったです！また参加したいです！」と感想をいただきました。これからも楽しく農業体験をしていきましょう。



小澤 英菜 さん

長野県公民館運営 協議会主催 フォトコンテスト が入賞

分館活動紹介



栄町区分館長 田島 豊 さん

栄町区は栄町一区・二区・旭町区で構成され、登録戸数876戸を数えます。

分館の活動は区民の協力のもと、伝統文化行事の継続・健康増進と区民の交流を図るよう活動しています。

行事としては、5月の365歳野球大会と区民卓球大会、6月は区民春季マレットゴルフ大会、7月は龍神まつりで子供みこしと舞踊流し。8月は各区対抗野球大会と盆踊り大会。9月はキックベースボール大会と区民秋季マレットゴルフ大会。10月は町民大運動会とカラオケお楽しみ会。11月は十日夜を開催し小学生の参加人数は毎年80人を超え、わら鉄砲造り、餅つき、佐久警察署による健全育成映画会を行っています。1月はどんぶ焼きを行い焼き芋と豚汁をふるまい、毎年楽し



18分館では、それぞれの地区の特色を活かした活動が行われています。その中から、3分館の活動報告・分館を紹介させていただきます。

みにしていただいています。今年には新型コロナウイルスの影響で色々な行事が中止になっていますが、1日も早く終息することを願いつつ、今後も分館活動に取り組んでまいります。



荒町区分館長 飯田 要市 さん

荒町区は南北を沢に挟まれた旧中山道に沿った地区です。地区内には飯玉神社、マレットゴルフ場があり、区民の大事な交流の場となっています。分館活動としては、冬に区民伝統行事でもある小中学生による獅子舞と繭玉作り、山の神の櫓建て、そしてどんぶ焼き。春にはゴルフコンペと区民マレットゴルフ大会があ



馬瀬口区分館長 古越 茂美 さん

私が馬瀬口区の分館事業に携わるのは30年ぶりぐらいだと思います。今まで歴任された分館長さんが行ってきたことを見習い、努力をしております。ところが、今年には新型コロナウイルス感染拡大の懸念か

り三世代で行います。夏には子どもたちによる七夕祭り、区民盆踊り大会を行い最後に花火大会をしています。秋には2回目のゴルフコンペやマレットゴルフ大会、そして町民大運動会は全種目参加を目標に区民総出でがんばっています。例年ですとこのような行事が行われますが、今年には新型コロナウイルスの影響で3月以降の行事ができていないのが現状です。早く終息し、通常の生活に戻ってほしいのと願っています。これからも分館活動を通じ



て区民の皆さまの交流に繋がるよう、取り組みたいと思います。

ら、町・区の行事も中止や縮小となり困惑しているところ。分館行事で中止になるのは、当日に雨で中止になる以外ほとんどありませんでした。

以前、分館行事で子どもたちの参加するスポーツ大会があり、お弁当をどうしようかなあと子どもたちに



聞くときクエストはハンバーグ。予算を超えています。期待に応え、競技をがんばってもらえればと手配しましたが、残念ながら当日は雨となり中止、子どもたちに少しでも喜んでほしいと思いましたが残念でした。そんな子どもたちも成人して出会えば挨拶をされたり、仕事で関わったりすると懐かしく、人のつながりは大切だなと感じています。